

コンカー、デロイトトーマツと共に 「ミライの人財育成プロジェクト」を実施

～ニーズウェル協力のもと東京国際工科専門職大学のインターンシップ実施～

出張・経費管理クラウドのリーダーである株式会社コンカー（本社：東京都千代田区、執行役員社長：橋本 祥生、以下 コンカー）はデロイト トーマツ コンサルティング合同会社（本社：東京都千代田区、代表執行役社長：佐瀬 真人、以下 デロイトトーマツ）と共に、「ミライの人財育成プロジェクト」を企画し、株式会社ニーズウェル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：船津 浩三、以下 ニーズウェル）協力のもと、東京国際工科専門職大学（以下 IPUT）のインターンシップ(企業内実地研修)を実施しました。

近年、感染症の流行、国際的な紛争といった予測困難な変化が社会全体に影響を及ぼしており、企業はこれまでの事業の在り方や企業パーパスの見直し等、多くの変革が求められています。コンカーおよびデロイトトーマツは日本企業の競争力を高め、より良い社会構築に貢献すべく「ミライの人財育成プロジェクト」を実施しました。

「ミライの人財育成プロジェクト」とは、未来の日本を担う人財育成をテーマに、大学生に対してデロイトトーマツおよびコンカーが学びの機会を提供する取り組みです。ニーズウェル協力のもと、IPUTの学生向けにインターンシップを実施しました。期間は2023年10月2日から11月14日の約一か月間で、それぞれのオフィスでの現場社員からの座学のほか、課題に対する構想から実現までのグループワークといった、最先端のDX技術に触れて活用する疑似プロジェクトを含んでおり、単純な事例の理解や知識の習得だけではなく、実際にスキルやマインドが身につく構成となりました。

参加した学生からは、「AI戦略コースに所属する身として、実際に使用されているシステムを取り扱えたことが非常に良い経験となった。」、「今までDXに対して、ただ業務を効率化するというイメージがあったが、効率化だけではなく、それを使って顧客や社会にどのような影響がでるか、どのように貢献できるかを考えることが重要だと感じた。」といった声が寄せられており、今回の研修を他の学生にも勧めたいかというアンケートに対しては、勧めたいという回答が100%を占める結果となりました。

コンカーは今後もパートナーと連帯し、様々な取り組みを通じて、日本社会の更なる発展、競争力強化に貢献していきます。

■デロイト トーマツ コンサルティング合同会社について

デロイト トーマツ コンサルティング（以下、DTC）は国際的なビジネスプロフェッショナルのネットワークである Deloitte（デロイト）のメンバーで、日本ではデロイト トーマツ グループに属していません。DTC はデロイトの一員として日本のコンサルティングサービスを担い、総合力と国際力を活かし、提言と戦略立案から実行まで一貫して支援するファームです。5,000 名超のコンサルタントが、デロイトの各国現地事務所と連携して、世界中のリージョン、エリアに最適なサービスを提供できる体制を有しています。

■株式会社ニーズウェルについて

ニーズウェルは独立系のシステムインテグレータとして長年にわたり金融系システム開発を中心に幅広い業界のソフトウェア開発に携わるとともに、AI、RPA 等の技術により独自の機能を付加しながら、デジタル経済の要請に応え、企業の DX の推進を支援する様々なソリューション製品を提供してまいりました。また、2022 年 10 月からは連結子会社 3 社を傘下に連結決算体制に移行し、グループ全体の成長をめざしており、2023 年 8 月に公表した中期経営計画では、2025 年 9 月期までに売上高 130 億円、経常利益 18 億円の業績目標を掲げ、これを達成するための先行投資として「採用・育成」「研究開発・製品開発」「M&A・資本業務提携」に取り組んでおります。

■東京国際工科専門職大学について

日本初の「情報系」新大学 ※ として、2020 年 4 月に開学。世界の ICT・デジタルコンテンツ業界と連携した先進的な実践教育で、グローバルに活躍できる「デジタル人材」を輩出します。元東京大学総長の吉川弘之学長が牽引する指導陣には、IBM、パナソニック、NTT、バンダイナムコスタジオ、NHK など業界トップ企業出身の実務家教員もそろい、これからの産業界や社会のニーズに応える高度な実践力や応用力が身につきます。

詳細については <https://www.iput.ac.jp/tokyo/> をご覧ください。

※2023 年 3 月時点の「AI・IoT・ロボット」「ゲーム・CG」の専門職大学として

■株式会社コンカーについて

世界最大の出張・経費管理クラウド SAP Concur の日本法人で、2010 年 10 月に設立されました。

『Concur Expense（経費精算・経費管理）』・『Concur Travel（出張管理）』・『Concur Invoice（請求書管理）』を中心に企業の間接費管理の高度化と従業員の働き方改革を支援するクラウドサービス群を提供しています。

コンカーの詳細については www.concur.co.jp をご覧ください。

■SAP Concur について

SAP Concur は、出張、経費、請求書管理を統合したソリューションを提供する世界有数のブランドであり、これらのプロセスの簡素化と自動化を追求しています。高い評価を得ている SAP Concur のモバイルアプリは、社員の出張をサポートし、経費を自動で入力し、請求書の承認を自動化します。AI を使いリアルタイムのデータを統合、分析することで、効率的な支出管理を行うことが可能です。

SAP Concur のソリューションは、手間の掛かる作業をなくし、お客様の業務効率化に貢献、最高の状

態でビジネスを進めることができるようサポートします。詳細は concur.com または SAP Concur ブログをご覧ください。

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

© 2024 SAP SE または SAP 関連会社。無断複写・転載を禁じます。この資料に関する使用条件、免責条項、開示、または制限については、www.sap.com/legal-notice の法的通知を参照してください。